

校長室だより

No. 33

平成 29 年 12 月 22 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

か とう よし かず  
加 藤 嘉 一

## 2学期の教育活動を振り返る

厳しい寒さが少し和らいだ先週の金曜日、校長室で仕事をしていると、運動場から幼い声としっかりとした子供の声が混ざって聞こえてきました。目をやると、1・6年生が合同の体育をしていました。題材は「縄跳び」。縄跳びは、どちらの学年も、既に授業で練習しています。

この授業の前半は、1・6年生がペアになったの個人練習でした。1年生の子が「前跳びができるようになりたいです」など、6年生に教えてもらいたいことを伝えて始めたそうです。6年生の子には「1年生がうまく跳べるようにしてあげたい」という強い願い・切実感が生まれていました。

ある女の子のペアの様子を見てみると、やはり1年生の子は前跳びを1回すると止まっていた。「前跳びができるようになりたい」と言っていた子は、この子だったのでしょう。練習が始まると、6年生の子は前跳びを一緒にとんでみた後ほんの少し考え、「トン、トン、トン、トンって跳んでみよう」と誘い、縄を使わず「トン、トン、トン、トン」と言いながら跳ぶ練習をしました。

その後一度連続跳びに挑戦しますが、うまく跳べません。すると、6年生の子は縄を片手で持たせ「跳びながら縄をまわすのできる？」と、手本を示しながら一緒に跳ぶ練習を始めました。しばらくして、また連続跳びに挑戦しますが、なかなか跳べません。それでも、6年生はあきらめず、跳ぶ練習に付き合います。15分位の練習で、1年生の子は1、2度だけですが、連続で跳べるようになりました。その後時間が来て、後半の長縄練習へと二人で仲良く向かいました。



本年度の重点努力目標で示した「主体的な学び」を、2学期も研究授業を行う度に子供の学びの姿から模索してきました。協議会で話し合われる「主体的な学びの姿」のイメージはまだ様々です。どの学校も同じような段階だと思います。そのなかで今回この子供の姿にヒントがあると感じました。6年生も1年生も、これまで自身が身につけた縄跳びの知識と技能は、既にありました。それに加え、今回それぞれ新たな**願い**や**切実感**をもち、どうするとうまくなるかを考え（**見通し**）、ペアの子と対話しながら**何度も思考・判断・活動**し、**あきらめずに解決**の道を進みました。1年生の子には新たな練習方法を得る場となり、6年生の子は

自分の知識・技能を活用する必要のある学びの場となっていました。どちらも学びの目的を自覚し、どこまで何ができているかをよく見て考え、自分のもっていた縄とび種目（体育）の本質的な見方や考え方をフル活用し実践することで、その見方や考え方を更新する深い学びの機会になっていたと思います。

2学期が終わります。わたしたちも今学期までの教育活動を振り返り、最後の3学期に本年度の成果があがるように努力したいと思います。

## 本年度の重点努力目標 自己評価

### ア ベんきょうがだいすきな子を育てる

- えんぴつの持ち方検定 ●聞き方の指導 □算数「九九」等の検定
- 全国学力・学習状況調査の結果分析と対策 ●朝のドリルタイム
- 朝の英語タイム、お昼の放送の工夫 ■自由研究相談会の実施
- 英語活動重要センテンスまとめ（新カリキュラム作り）→新 EnglishStreet
- 問題解決的な学習についての研究 ●スーパーサイエンススクール推進事業の応募・実践
- 校内研究紀要・市教育研究大会レポート・県市教育論文等での検証・まとめ
- 廊下等を利用した学習と生活をつなぐ掲示、活用力を試す教材設置
- 次期学習指導要領にかかわる授業研究
- 推薦図書紹介・図書イベント活動の工夫（委員会等）→読書カード「よむちよ」等
- 朝の会・集会等でのスピーチ活動 ●教職員・ボランティア・児童による読み聞かせ充実

### イ うんどうがだいすきな子を育てる

- 体力テストの分析と対策 ■授業研究 ■遊具の整備
- 体育祭学年演技・競技の新たな形の研究→高学年組立の新装
- 子供全員参加の体育祭テーマづくり→「そろり美 魅せる技 笑顔満開体育祭」
- 体育・保健委員会による活動→長放課全校児童レク「逃走中」等
- 集会の時間の確保 ●チャレンジコーナーの新設 ■竹馬、一輪車の整備
- 竹馬、一輪車特技披露の場作り □縄跳び検定・チャンピオンの工夫
- かけあしカードの工夫（体育委員会）→「仮面ランナーカード」

### ウ ちゅうぶがだいすきな子を育てる

- ESD カレンダーを利用した教科横断的学習のカリキュラム作り
- 地域副読本「なのはな」改訂版の活用 □おやゼミの充実→新講座開拓中
- 英語活動実践ゾーン English Street の充実→6年生ボランティアの導入
- 田植え・稲刈り・苗（さつまいも等）植え・収穫祭等の充実
- まちたんけんの充実（2年） ●社会科・総合的な学習の地域講師招聘
- 地域交流センター悠紀の里を利用した学習（3年） ■学区の昔のくらしの学習（3年）
- 学区の未来を考える（6年） ●各活動組織が活用できる集会の時間の確保
- 地域教育ボランティア「ちゅらぼ」システムの充実
- 花育・FBC 参加とデザイン募集全校参加→4年児童・委員会・常時活動
- ペア学年交流研究（1・6年、2・5年、3・4年交流） ●学年・委員会主催縦割り交流（集会）
- 苗植え・収穫祭・避難訓練等保小中交流行事の充実→Jアラート訓練新規

### エ その他

- 体操服の検討（体操シャツ・パンツ）→就学時健診で公開 ●研修体制の改善
- 1日自由参観日の検討→ちゅうぶだいすきデーで実施予定 ●開かれた学校づくり

【マーク】網掛けの項目は、本年度新設・改訂した内容  
■すでに実施した ●1・2学期から実施中 □3学期に実施予定  
→欄は、主だった具体的な取り組み（参考）